

コミュニティ壬生野 第40号

壬生野地域まちづくり協議会広報

2008(平成20)年9月1日発行

壬生野まつりにきてだあーこ!!

壬生野地域まちづくり協議会では、下記の日程で「第4回壬生野まつり」を開催します。地域の皆さんの多数のご参加をお待ち申し上げます。

開催日時：10月5日(日) 午前9時から午後3時まで

開催場所：伊賀市立壬生野小学校体育館

主な内容：作品展示会、催し物、即売会など

日程等：10月4日(土)	12:30~16:00	会場設営
	16:00~17:00	展示作品の搬入
10月5日(日)	9:00~15:00	作品展示会
	16:00~17:00	展示作品返却 会場撤収

〔昨年の壬生野まつりの模様〕



※ なお、作品展示会の作品を募集します。募集要項は次頁のとおりです。

壬生野まつり・作品募集要項

- 名称 壬生野まつり
主催 壬生野地域まちづくり協議会
目的 地域住民の優れた作品を広く住民に公開し芸術・文化活動について理解を深め、壬生の里の文化の継承と創造、地域文化の向上を図る。
会場 伊賀市立壬生野小学校体育館
展示日 平成20年10月5日(日)
展示時間 5日(日)午前9時00分～午後3時00分
☆展示作品

	出品種類	展示場所
①	絵画・写真	壬生野小学校体育館
②	短歌・俳句・川柳・詩	〃
③	生け花	〃
④	盆栽	〃
⑤	工芸	〃
⑥	書道・墨絵・パッチワーク・手芸	〃
⑦	保育園児の部・小学生の部・中学生の部	〃
⑧	壬生野地区をテーマとした作品の部	〃

☆展示要領

1. 出品者資格 壬生野地区に在住する者、又は、職を有する者で、年齢は問いません。

2. 出品作品規定

- (1) 絵画は、額縁をつけて下さい。
- (2) 写真は四ツ切以上全紙までとし、台紙や額に入れ壁にかけられるようにして下さい。
- (3) 短歌・俳句・川柳・詩は、色紙・短冊等にし、台紙をつけ壁に掛けられるようにして下さい。
- (4) 書道は、枠張り又は、条幅及び屏風・巻物とし仮表具でも可。
- (5) 生け花は、流派名があれば書いて下さい。
- (6) 工芸は、特に規定しない。
- (7) その他の部門は、特に規定しない。

註

- ◎出品作品は、自作したものとします。
- ◎出品作品には、必ず所定の出品票をつけて下さい。
- ◎9月22日(月)までに申込票を壬生の里または、各区長宅まで提出して下さい。

3. 出品作品申し込みの受付 壬生の里または、各区長宅

4. 出品作品の搬入及び搬出 必ず本人の責任において行ってください。場所：壬生野小学校体育館

- (1) 搬入の期日 平成20年10月4日(土)午後4時より午後5時まで
- (2) 搬出の期日 平成20年10月5日(日)午後4時より午後5時まで
- (3) その他
 - ①搬入の場合は、必ず受付において所定の預かり証を提出して下さい。
 - ②搬入・搬出等に要する経費は、出品者の負担とします。

5. その他

- (1) 出品作品の保管は、期間中主催者において最善の配慮をするが、やむを得ない事故による損害についてその責任は負いません。
- (2) 出品者は、作品の陳列配置等について異議を申し立てることができません。
- (3) 搬出期限以降の作品のほかんについては、主催者において責任を負いません。
- (4) 申込書の追加について、コピーは可能ですが「壬生の里」並びに区長宅にもあります。
- (5) 本展覧会について連絡先は、教育文化専門委員長森川幸生(45-5384)にお問い合わせ下さい。

※できごとウォッチング※

議会報告会が開催されました

去る7月25日(金)午後7時30分より川東多目的集議所において、議会報告会が開催され、当地域から住民約20名が参加されました。

各議員の自己紹介の後、渡久山議員〔希望ヶ丘在住〕から、参加者に配布された平成20年度議会報告会資料により、伊賀市議会提出議案とその議決結果が報告されました。

そのあと、参加者からサルの被害対策、ガソリン税の高騰対策、霊峰中学校への通学道路の早急な整備、壬生野インターの改良と御代インターの交通調査などの要望が出されました。

また、市駅前再開発について、56億円もかけて採算がとれるのか、駅前再開発の賛成の意見と反対の意見、今後の管理、4階、5階の必要性や城下町としての今後の発展と観光をメインに考えてほしいなど意見が出されました。他にも伊賀市消防団員の基本団員と支援団員の役割と取り組みについてなどの活発な意見が出されました。



(議会報告会の模様)

参考

参加議員：今井由輝、渡久山カナエ、馬場登代光、中本徳子〔敬称略 順不同〕

福祉関係者懇談会を開催しました

去る7月31日(木)北村保さん宅におきまして、福祉関係者懇談会を開催しました。

この懇談会は、「体の不自由な方の日々の暮らし、思いや願いを知り、私にできることは何かを考え話し合うとともに、偏見を払拭し誰もが住みよいまちづくりに寄与すること」を目的として、人権・同和合同委員会が主催し、壬生野地域民生・児童委員、主任児童委員、福祉協力員、人権・同和合同委員など15名が参加しました。

主催者あいさつ、趣旨・懇談概要説明に続き自己紹介を行いました。自己紹介は、単に名前や役職を紹介するだけでなく、最近うれしかったことも話すというユニークなもので、短時間ですが、その人の人柄や価値観に触れた気がしました。北村保さんからは、デイサービスセンターのことや自らの障害のことについて話してくれました。心に残ったことを紹介します。



○人はつきあってみないとわからない。今のような生活になって35年経った今でも、「こんな生活してたんか」と言われることがある。

○大人の前で話すのは、久しぶり。子どもだったらごまかせる？というわけでもない。逆に子どもに話す方が難しい。

○障害を持っていることは、不幸ではない。障害を持っていることを悲しむことが不幸である。

○あきらめる事も大事。「なんぼ、頑張ってもこのままやな」と思えたとき、楽になれた。人の気持ちをわかったし、人にやさしくなれた。

また、まちづくり協議会に注文も頂きました。「障がい者や高齢者の送迎サービスができれば・・・。」簡単には実現しないと思いますが、夢を夢で終らせないために、皆さんのお知恵をお貸し下さい。

お知らせ

9月14日〔土〕午後2時より、当まちづくり協議会主催で予定していましたが「防災講演会」は、都合により2月に延期となりました。

◎9月1日は「防災の日」です。

災害はいつ起こるかわかりません。いざというときに困らないよう、家族みんなで災害時の役割分担を決めたり、避難場所の確認など話し合いをしておきましょう。

防災知識：日頃の心構え

[チェックポイント]

- ・家の中でどこが一番安全か？また、危険なところはどこか？
- ・避難場所（一時集合所、広域避難場所）はどこか？
- ・最短距離より安全な避難ルートを考える
- ・広い広域避難場所では、自分たちの集合場所を決めておく
- ・連絡方法を考える
- ・普段から火気器具の点検や家の補修、室内の整頓をする
- ・非常時に持ち出す物として何をそろえておくか
- ・消火器や救急箱、非常持ち出し品の置き場を確認する
- ・防災訓練などに積極的に参加する



防災みえ。JPより(抜粋)

ときめきサロン

土曜日の午前中は、まちづくり協議会の事務所（壬生の里2階）へお出かけ下さい。図書の貸し出しをします。お茶やコーヒーを飲みながら、楽しくおしゃべりなどをしませんか。是非、子どもさんも一緒に“くつろぎの場”としてご利用下さい。

みなさんのご意見を聞きながら参加がしやすいように改善をしていきますのでよろしく願います。

9月のお世話をさせて頂く担当者は、下記の通りです。(8:30~12:00)		
6日(土)	北村 節子、	三根 久美子
13日(土)	米野 滋基、	福森 和子
20日(土)	五百田 昭徳、	浅野 真由美
27日(土)	平地 章昌、	金谷 宗清

編集後記

厳しい夏の暑さも和らぎ、朝夕の風に秋を感じてほっとするこの頃です。これからは新米、ぶどう、梨、サツマイモ・・・と、豊かな実りが食卓を彩る季節。大自然の恵みを満喫したいですね。(でも、食べ過ぎにはご注意ください！)

さて、来月は壬生野まつり、壬生野の皆で一緒に作っていく楽しいまつりにしたいものです。皆様の作品をお待ちしています。

投稿 岡野 喜子

◇◇◇ご意見・お問い合わせは下記までお寄せ下さい◇◇◇

発行 壬生野地域まちづくり協議会 広報公聴実行委員会

事務局 三重県伊賀市川東 1659-5 壬生野福祉ふれあいセンター内

Tel・Fax 0595(45)6270 E-mail tokimeki@ict.ne.jp URL <http://www.mibuno.net>